令和６年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番 号	１５	学 校 名	五條高等学校

１．事業内容について

取組・活動・事業名等	（１）スクールコットンプロジェクト （２）五高スポーツ教室・五高カルチャー講座
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	（１）まなびの森コース「総合的な探究の時間」の取り組みとして実施。校内で綿を育て、自分たちの身近にあるものがどのようにしてできているのかを、地域の小学生や保護者とともに学ぶ機会とする。 （２）特別活動（生徒会活動）として実施。五條高校の恵まれた施設を使い、中高生がともにスポーツや文化活動を行う中で地域のつながりを深める。
連携・協働相手	（１）五條市内小学生や小学生の保護者 （２）五條市内中学生
地域と共有している目標・課題等	地域の活性化、地域との連携、高校生のボランティア活動への参加

取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）

（１）校内で育てた綿を使い、市内の小学生とその保護者を招いてクリスマスリース作り等のイベントを行った。まなびの森コース生徒と有志生徒が企画、運営した。

（２）生徒会や有志が主体的に関わり、それぞれの競技や文化活動のすばらしさを中学生に伝えた。

２．事業の成果と課題

（１）参加した小学生は思い思いに個性的なリースを作り、サポートした高校生もやりがいを感じ、笑顔あふれるイベントとなった。まなびの森コース２年生が総合的な探究の時間を利用して、綿を育て、どんぐりなどの自然素材のオーナメントを集めた。また、スライドを作り、リース作りイベントを小学生とともに学ぶ場とした。今後も高校生自身が綿づくりを通して社会の様々なことを学べるよう、学習を深めていきたい。

（２）五高スポーツ教室は、陸上競技・柔道・水泳・ソフトテニス・バスケットボール・サッカー・弓道・バレーボールを、五高カルチャー講座は軽音楽・吹奏楽を開催した。中学生の参加希望者は昨年より少なかったものの、中高生合わせてのべ約２００人が参加した。五條高等学校の恵まれた施設で中高生がともに活動し、どちらにとっても良い体験となった。中学生からは、「質の高い練習ができてよかったです」といった声が聞かれた。